

① 少量危険物 貯蔵
指定可燃物 取扱い 届出書

湖東地区消防長 様 ② 令和 年 月 日 ③ 届出者 住所 氏名 (電話)				
貯蔵又は取扱いの場所	所在地	④		
	名称	⑤		
類、品名及び最大数量	類	品名	最大貯蔵数量	一日最大取扱数量
	⑥	⑦	⑧	⑨
貯蔵又は取扱方法の概要	⑩			
貯蔵又は取扱場所の位置、構造及び設置の概要	⑪			
消防用設備等又は特殊消防用設備等の概要	⑫			
貯蔵又は取扱いの開始予定期日又は期間	⑬			
その他の事項	⑭			
※ 受付欄		※ 経過欄		

- 備考
- この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
 - 法人にあつては、その名称、代表者氏名、主たる事務所の所在地を記入すること。
 - ※印の欄には、記入しないこと。
 - 使用する防火対象物の略図を添付すること。

少量危険物・指定可燃物 貯蔵（取扱い）届出書 記入要領

項目	記入要領
①届出区分	届出に該当しない部分を横線にて抹消する。
②年月日	届出書を提出する日を記入する。
③届出者	届出を行う者の住所、電話番号、氏名を記入する。 届出者が法人の場合は、法人の住所、名称及び代表者の職・氏名、電話番号を記入する。
④所在地	貯蔵取扱所を設置しようとする場所の所在地を記入する。
⑤名称	貯蔵取扱所の所有者等が個人の場合は氏名を記入する。 法人の場合は、名称及び代表者の職・氏名を記入する。
⑥類	類別を記入する。 例) 第4類等
⑦品名	品名等を記入し化学名、通称名を併記する。 複数になる場合は各々の数量を記入し書ききれない場合「別紙のとおり」とし別紙に記入する。 例) 第2石油類 灯油900ℓ等
⑧最大貯蔵数量	最大で貯蔵する数量を記入する。
⑨1日最大取扱数量	1日（営業時間）で最大で取扱う数量を記入する。
⑩貯蔵又は取扱方法の概要	屋内又は屋外、タンク又は運搬容器等の施設形態と貯蔵、取扱方法の概要を記入する。
⑪貯蔵又は取扱場所の位置、構造、設備の概要	貯蔵取扱所の概要を簡記する。 例) 屋外の場合：敷地南側隅、コンクリート地盤、排水溝により境界を明示 屋内の場合：本館1階の北側ボイラー室、主要構造部は耐火構造、床面は浸透防止構造等
⑫消防用設備等又は特殊消防用設備等の概要	設置が必要となる消防用設備等の種類及び数又はそれに代えて設置する特殊消防用設備等を記入する。 例) ABC粉末消火器10型1本等
⑬貯蔵、取扱い開始期間	貯蔵、取扱いを開始予定期日又は予定期間を記入する。
⑭その他必要な事項	設計者、施工者等の所在、名称、電話番号のほか特異な事項等を記入する。タンクにより貯蔵取扱いをする場合で、水張（水圧）検査が終了しているものは、検査機関、検査年月日及び検査番号を記入する。